

2026 年 9 月 1 日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

CEATEC 2026 にて「デジタル交通社会パビリオン」を展開

自動運転、MaaS、V2X、デジタルツインなど国内外 13 社/団体が集結し、
デジタル技術で変わる交通・移動の未来を提案



一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事／会長 新野 隆 日本電気株式会社 取締役 会長）は、2026 年 10 月 13 日(火)より 4 日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）にて開催する国内最大級のデジタルイノベーション総合展「CEATEC 2026」（主催：JEITA）において、先端交通システム部会 ITS 事業委員会の主催・企画により、「デジタル交通社会パビリオン」を展開することを発表しました。

本パビリオンには、行政、企業、大学・研究機関など国内外 13 社/団体が参画します。ETC2.0 や自動運転、MaaS、V2X 通信、リアルタイム・デジタルツイン、車載 AI、安全支援技術など、次世代の交通・モビリティを支える幅広い技術・サービスを、実機展示やデモンストレーションを交えて紹介します。

デジタル技術の進展によって、交通・移動を支える技術やサービスは、車両だけでなく、道路インフラ、通信、データ、保険、医療など幅広い領域へと広がっています。本パビリオンでは、こうした多様な技術や知見をつなぎ、交通・移動に関わる社会課題の解決や、新たなモビリティ製品・サービスの社会実装につながる取り組みを発信します。

JEITA 先端交通システム部会 ITS 事業委員会では、ITS (Intelligent Transport Systems: 高度道路交通システム) の新分野の研究・普及促進、政策提言・施策推進、車載器規格の維持管理、国際標準化などに取り組んでいます。「デジタル交通社会パビリオン」を、個々の技術・製品を紹介するだけでなく、交通・モビリティに関わる多様な企業・団体がつながる場として展開し、「豊かな暮らしを支えるデジタル交通社会」の実現を目指します。

出展企業／団体一覧

✚ 国土交通省 道路局

『ETC2.0、次世代 ITS 及び自動運転等について、パネルや映像等で紹介』

✚ 一般財団法人 ITS サービス高度化機構（ITS-TEA）

『将来を見据えた ETC/ETC2.0 の取り組み』

渋滞回避支援や安全運転支援といった ETC2.0 サービスから将来の自動運転などを支える路車間通信技術を活かした新たな取り組みとともに、2030 年頃に予定されている“セキュリティ規格の変更”の際に必要な ETC/ETC2.0 車載器の新旧セキュリティ規格確認方法をご紹介します。

✚ 損害保険ジャパン株式会社

『次世代モビリティの社会実装を加速するソリューション「SOMPO MobineX」』

SOMPO グループは、次世代モビリティ領域のソリューション「SOMPO MobineX」を通じて、誰もが安心して移動できる社会の実現を目指します。自動運転、ライドシェア、EV などの導入から実装までに生じる多様な課題を、サービス提供者・利用者の双方の視点から解決し、ブースではデモンストレーションも交え、移動に関する課題解決の取り組みをご紹介します。



✚ 東京科学大学 工学院 阪口・タン研究室

『リアルタイム・デジタルツインが実現する次世代スマートモビリティ』

リアルタイム・デジタルツインでは、歩行者、自転車、自動車など全ての交通参加者の情報を V2X 通信や道路インフラを介して収集し、サイバー空間にリアルタイムに再現します。さらに AI が未来を予測し、その結果を実世界へフィードバックすることで、ハイブリッド自動運転や高信頼 V2X 通信を実現します。本展示では、これらのデジタルツインが実現する次世代スマートモビリティを紹介し、デジタル交通社会とフィジカル AI が共生する未来を提案します。



✚ 超スマート社会推進コンソーシアム スマートモビリティイニシアチブ

『次世代モビリティによる「人中心の社会」の実現へ』

超スマート社会推進コンソーシアム スマートモビリティイニシアチブは、次世代モビリティで「人中心の社会」の実現を目指します。車両・インフラ・デジタル・社会制度の 4 層を連動させることにより、自由・安全・持続可能の 3 つの価値を極め、社会全体の幸せに繋がります。



✚ 日本ケイデンス・デザイン・システムズ社

『EDA×Agentic AI による車載 PCB・先端パッケージ設計の革新』

EDA は、半導体や電子基板をコンピューター上で設計・検証する技術です。Cadence 社の AuraStack は、車載システム設計を支える Agentic AI の AI Agent として、半導体を搭載する基板や先端パッケージの設計と、電気・熱・機械のマルチフィジックス解析を連携し、開発の効率化と品質向上に貢献します。

cadence®

✚ MONET Technologies 株式会社

『医療 MaaS のご紹介』

「医療」と「モビリティ」を組み合わせ、地域医療の課題解決を支援するサービスです。オンライン診療や健診に対応する医療モビリティを活用し、医師不足、医療機関の偏在、住民の通院負担など地域ごとの課題に応じた「動く医療」を実現します。また、全国 30 以上の自治体での実績とノウハウを基に、課題抽出・計画策定から関係者調整、導入、運用・改善まで一気通貫で伴走します。

MONET
MONET TECHNOLOGIES INC.

✚ 楽天モバイル株式会社

『佐賀市で挑む自動運転レベル 4 実現へ：通信技術で切り拓く安全な移動の未来』

佐賀市と 8 者共同で取り組んだ自動運転レベル 4 社会実装プロジェクト。バス運転手不足に対し、通信技術と車両制御の融合により解決への道筋を確立しました。中山間地の不感エリア対策、通信輻輳下での遠隔監視の品質制御、路側センサを活用した信号なし交差点での右折支援など、自動運転バスの安定運用に不可欠な技術の実証成果を展示します。社会実装の実現に向けた当社の最新の取り組みと、検証による技術的知見を紹介します。

Rakuten Mobile

✚ 勤崙國際科技股份有限公司 (KINGWAYTEK TECHNOLOGY CO., LTD. / キングウェイテック)

『台湾市場シェア No.1 の自動運転ソリューションプロバイダー』

キングウェイテックは、台湾最大の自動運転ソリューションプロバイダーとして、お客様や公共交通事業者向けに最適な自動運転技術を提供しています。AI による環境認識、自動運転の判断・制御、V2X、路側インフラ、そして車両運行管理システムを統合し、自動運転に必要なトータルソリューションを実現しています。さらに、お客様のニーズに応じて、さまざまな車両に対応し、公共交通、スマート物流、工場・園区内シャトル、観光エリアなど幅広い分野で活用されています。政府機関や企業の自動運転導入を支援し、深刻化す



る人手不足の解消に貢献するとともに、安全で環境にやさしい次世代モビリティサービスの実現を推進しています。

✚ 寰宇宏科技股份有限公司 (Megago Tech Co., Ltd. / メーガゴテック)
『スマートドライビング技術開発』

商用車向けスマートモビリティ技術の研究・開発およびシステムインテグレーションを手掛けています。

主な開発技術

- ・ 車線維持支援システム (LKAS)
- ・ 先進運転支援システム (ADAS)
- ・ AI 車両ドア挟み込み防止安全システム など

本展示では、スマート・パイ・ワイヤ (Steer-by-Wire) 技術を核とした最先端の自動運転ソリューションをご紹介します、次世代スマートモビリティの実現に貢献します。



✚ 康訊科技股份有限公司 (SYSTEMS AND TECHNOLOGY CORPORATION (SYSTECH) / システムアンドテクノロジー)

資産・コンテナ・作業員・建設機械をカバーするトラックと、クラウド管理プラットフォーム「Intelli-FleetWeb」を組み合わせたワンストップ追跡ソリューション

SYSTECH は 1987 年創業、IoT 追跡分野で約 40 年の実績を有しています。本展示では、車両用トラック「U1 Lite+」、配線工事不要・電池寿命 1 年・容量拡張に対応する資産トラック「UA1」、台湾税関（関務署）認証取得・設置工事不要の電子コンテナロック「UC1」、作業員の安全を見守るウェアラブル測位端末「uWatch」、ソーラー給電の「Asset Solar」、過酷な環境向けに設計された建設機械向け「Asset Construction」を出展します。全製品が自社開発の管理プラットフォーム「Intelli-FleetWeb」と連携し、位置・状態・異常アラートを単一画面でリアルタイムに把握できます。カスタマイズ開発や API 連携にも対応し、物流・レンタル・建設・農業など幅広い分野でご活用いただけます。



✚ 雷捷電子股份有限公司 (Terasilic Co., Ltd. / テラシリック)
レーダー×リアルタイム映像で実現する次世代の自転車安全

展示製品「Terasilic Bike Radar E-Mirror」は、24GHz 帯ミリ波レーダー、リアビューカメラ、ディスプレイ、スマートテールライトを統合した、自転車向け先進安全支援システムです。後方映像をリアルタイムに表示すると同時に、後方から接近する車両までの距離、接近状況および潜在的な危険を検知し、画面表示、警報音、ライトシグナルを通じてライダーへ即時に通知します。レーダーセンシングとリアルタイム映像の融合により、死角、視認性の低下、進路の交錯、高速接近車両に起因するリスクを低減し、二輪モビリティにおける安全性と状況認識の向上に貢献する、直感的かつ高機能な安全支援ソリューションを提供します。



台湾智慧駕駛股份有限公司 (TURING DRIVE INC./チューリングドライブ) 商用自動運転のベストソリューション

Turing Drive は、低速車両向けの自動運転ソリューションを提供しています。

最適化された自動運転ソフトウェアと運行管理システムを提供し、車両メーカーと連携して自動運転車の共同販売を展開。

キャンパス、産業団地、物流施設、観光地などの閉鎖・半閉鎖空間に適用でき、既存の低速車両を短期間で運用可能な自動運転フリートへアップグレードします。



デジタル交通社会パビリオン 出展者セミナー

10月13日(火)12:15-13:15 国際展示場 5ホール X ステージ

『モビリティ革命の夜明け ～SOMPOがデザインする地域交通と自動運転の未来～』

渡部 達也 氏：損害保険ジャパン株式会社 自動車保険業務部 次世代モビリティ戦略G グループリーダー

新添 麻衣 氏：損害保険ジャパン株式会社 自動車保険業務部 次世代モビリティ戦略G リーダー 兼 SOMPO インスティテュート・プラス株式会社 上席研究員

モビリティ革命の夜明け
～SOMPOがデザインする地域交通と自動運転の未来～

損害保険ジャパン株式会社
自動車保険業務部
次世代モビリティ戦略G リーダー 兼
SOMPOインスティテュート・プラス株式会社
上席研究員
新添 麻衣

損害保険ジャパン株式会社
自動車保険業務部
次世代モビリティ戦略G グループリーダー
渡部 達也

10月13日(火)12:15~13:15 CEATEC 2026 Xステージ(幕張メッセ 国際会議場 5ホール)